

サービス自己評価表

多機能型事業所ひまわり 銭函

1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	はい
運動を行うにしても十分な広さであると思います。むしろ空間が広いことで狭める工夫が必要と感じます。		
2	職員の配置数は適切であるか	はい
支援員さんの人数は妥当かと思います。お休みが重ならないように調整する必要があるが、それ以外は適切だと思います。		
3	事業所の設備等についてバリアフリー化の配慮が適切になされているか	はい
冬期間は、雪に埋もれているがスロープも設置されています。スロープまでの砂利の整備を次年度行の課題としております。		
4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	はい
各委員会や係を設置し、適度に会議を実施しながら問題点についての解決を図っています。		
5	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	はい
毎年保護者様向け用の評価表を保護者様に、お渡しして事業所の評価を実施しております。業務改善に繋がる様に取り組んでおります。		
6	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	はい
札幌病院HPに掲載しています。		
7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	いいえ
当事業所では、第三者評価を行っていません。		
8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	はい
月1回以上の業務時間内での研修会を実施しています。 外部の研修会の案内も随時されています。		
9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	はい

保育士・作業療法士それぞれの視点で、アセスメントを行っています。客観的にお子様の様子を捉えていくことが今後の課題です。

10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	はい
作業療法士、保育士にて適宜評価を行っています。		

11	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	はい
個別支援計画に記載されています。		

12	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	はい
支援計画に沿った支援に努めています。		

13	活動プログラムの立案をチームで行っているか	はい
毎週の木曜日、金曜日辺りで次の週とその次の週の2週分の活動プログラムの立案を話し合っって主軸になる部分を決めております。また、その曜日やグループによって更に、活動プログラムを展開させて提供しております。		

14	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	はい
活動プログラムが固定化すると、通って来る児童にも飽きられてしまうことがあると思いますのでそれぞれチームで目的やねらいなども考えて活動プログラムを立案しております。		

15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	はい
それぞれの児童であったり、その日の活動プログラムの状況に合わせて個別活動と集団活動を組み合わせて作成していると思います。		

16	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	はい
毎朝の朝礼で打ち合わせを行います。		

17	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	はい
反省としてその日行われた支援の振り返りや気付いた点などを確認と共有しております。また、反省の時にいないスタッフも見られるため反省したものをSlackに挙げることで共有出来ていると思います。なるべく、一週間が過ぎないように取り組むようにしております。		

18	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	はい
日案を作成し、毎回の記録を残しています。日々の支援に関して正しく記録をとることをHUGを通して徹底しております。		

19	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	はい
すべての児童のモニタリングの会議を行っています。		

20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	はい
管理者・児発管が参加しています。人員に余裕がある際には、作業療法士も同行しています。		

21	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	はい
発達支援センターの職員、相談員等との連携に努めています。また、園や学校の先生たちとの連携も積極的に行っています。		

22	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	はい
近隣の園の先生方からも相談を受けて対応しています。園や学校の先生たちとの連携も積極的に行っています。		

23	小学校や特別支援学校（小学部）との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	はい
家庭連携や保育所等訪問支援と併せて対応しております。		

24	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	はい
適宜、対応しております。		

25	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	いいえ
当事業所ではそのような機会を設けておりません。		

26	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	はい
リモートでの開催も多いですが、月1回の協議会に参加しています。		

27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	はい
LINEやHUGのシステムの活用によりタイムリーな連絡に努めています。		

28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	はい
一部のグループで実施しています。		

29	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	はい
管理者が毎回の契約時に説明を行っています。		

30	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	はい
児発管が必ず同意を得ています。		

31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	はい
適宜、相談にお応えしています。ハグやラインの返信、必要に応じて管理者が電話や面談で対応してくださっているため		

32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	はい
年2回の子育てはぐ（オンラインでの茶話会・研修会）を企画運営していますが、参加者は少ない印象です。		

33	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	はい
迅速に対応するよう努めています。管理者にきた相談を話し合う場があり、その後の対応を検討しています。		

34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	はい
毎月お便りを発行しています。		

35	個人情報の取扱いに十分注意しているか	はい
記録、携帯電話、印鑑など個人情報に関する全てのものについて個人情報の取り扱いには十分に注意して取り扱っております。		

36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	はい
絵カードやタブレットを使用する配慮も行っています。		

37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	いいえ
現在は行っていません。		

38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	はい
----	--	----

作成し保管しています。

	チェック項目	はい	らともいえ	いいえ
39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	0	0

ご意見

保護者さまには、契約時に避難訓練・災害対応マニュアルを周知しています。
職員へは、定期的に感染対応や嘔吐時の対応の練習を行っています。

40	事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	はい
----	---------------------------------	----

適宜、保護者さまにアンケートをお送りしています。

41	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	はい
----	---------------------------------------	----

必要に応じて対応しています。ご家庭からの情報により対応している。指示書があればそれに基づいた対応を行っています。

42	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	はい
----	----------------------------	----

随時作成し、会議を行って対応しています。事故が起こった時には、必ず小さくても大きくても事業所内で共有出来るように会議をしたり、ヒヤリハット事例集を作成しております。

43	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	はい
----	-------------------------------------	----

毎月実施しています。虐待防止に関する動画や資料で確認しています。年1回必ず研修が行われています。委員会を置き月1回の会議も行い取り組んでいます

44	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上	はい
----	---	----

個別支援計画に記載しています。